コンピテンシーに対する各科目の
パフォーマンスレベル・マトリックス

（A：行動力、B：表現力、C：応用力、D：知識、E：関与）

コンピテンス1（歯科医師の職責とコミュニケーション）
コンピテンス2（歯科医学および関連領域の知識）
コンピテンス3（医療の実践）
コンピテンス4（地域医療とヘルスプロモーション）
コンピテンス5（生涯学習と科学的探究心）

1

	歯科臨床早期体験実習	全人的歯科医療実践学	患者と医療	歯科医学入門	解剖学Ⅰ	歯学研究Ⅰ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション						
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる	C	D	D	D		
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる	C	D	D	D		
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる	C	D	D	D		
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる	C	D	D	D		
2. 歯科医学および関連領域の知識						
1）人体の正常な構造と機能を理解できる					D	
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる					D	
3）人間の心理、行動を理解できる	E	E	D			
4）病因、構造と機能の異常を理解できる						
5）診断と治療を理解できる	E		D			
6）予防と健康増進を理解できる			D			
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる			D			
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる		D				
3. 医療の実践						
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる	E		D			
2）必要な診察および診断ができる	E		D			
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる	E					
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる	E					
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる	E					
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる	E		D			
7）医療安全と感染対策に配慮できる	E		D			
8）病状説明、患者教育に参加できる	E		D			
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる	E					
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる	E		D			
4. 地域医療とヘルスプロモーション						
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる	E		D			
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる						
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる	E		D			
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる			D			
5. 生涯学習と科学的探究心						
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる		D		D		D
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる		E		D		D
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける		E		D		D

2

	解剖学Ⅱ	口腔解剖学Ⅰ	口腔解剖学Ⅱ	組織学	生理学	基礎生化学	歯科理工学	歯科薬理学Ⅰ	微生物学Ⅰ	プロフェッショナリズムⅠ	地域体験実習	研究実践概論	国際医療人育成学Ⅰ	歯学研究Ⅱ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション														
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる	E									C	C			
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる										C	C			
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる										C				
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる										C				
2. 歯科医学および関連領域の知識														
1）人体の正常な構造と機能を理解できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D					
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる	D	D	D	D	D	D								
3）人間の心理、行動を理解できる										D	B			
4）病因、構造と機能の異常を理解できる								D						
5）診断と治療を理解できる														
6）予防と健康増進を理解できる														
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる											E			
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる					E		D		D			D	D	
3. 医療の実践														
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる										E				
2）必要な診察および診断ができる														
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる						D								
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる														
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる														
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる														
7）医療安全と感染対策に配慮できる									D					
8）病状説明、患者教育に参加できる										E				
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる														
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる										D				
4. 地域医療とヘルスプロモーション														
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる											E			
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる											E			
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる														
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる											E			
5. 生涯学習と科学的探究心														
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる										C		D	D	D
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる					E							D	D	D
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける										E		D	E	D

3

	応用生化学	歯科薬理学Ⅱ	微生物学Ⅱ	病理学Ⅰ	病理学Ⅱ	医系科目Ⅰ	社会歯科学	予防歯科学	歯科保存学	歯科麻酔学Ⅰ	歯科放射線学Ⅰ	歯科放射線学Ⅱ	歯科医療倫理学	心身歯科学	コミュニケーション学	地域・離島歯科医療学	地域医療学実習	災害医療・法歯学	研究実践	国際医療人育成学Ⅱ	歯学研究Ⅲ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション																					
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる													D	D	D	D	B	D			
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる													D	D	D	D	B	D			
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる													D	D	D	D	B	D			
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる													D	D	D	D	B	D			
2. 歯科医学および関連領域の知識																					
1）人体の正常な構造と機能を理解できる		D		D	D						D										
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる				D	D		D	D										D			
3）人間の心理、行動を理解できる													D	D	D		B				
4）病因、構造と機能の異常を理解できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D									
5）診断と治療を理解できる				D	D	D					D	D					E				
6）予防と健康増進を理解できる							D	D									E	D			
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる																	E	D			
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる													D	D	D				D	D	
3. 医療の実践																					
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる															C		E				
2）必要な診察および診断ができる					D	D			D	D	D	D					E				
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる	D				D	D			D	D	D	D					E				
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる									D	D	D	D					E				
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる									D	D	D	D					E				
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる												D		D	C	D	D				
7）医療安全と感染対策に配慮できる			D		D			D	D	D	D	D					D	D			
8）病状説明、患者教育に参加できる												E		D	C		D				
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる								D	D	D	D					D	E	D			
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる												E				E	D	E			
4. 地域医療とヘルスプロモーション																					
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる																D	C	D			
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる																D	C	D			
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる							D	D				E				D	C	D			
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる							D	D								D	C				
5. 生涯学習と科学的探究心																					
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる																			B	C	D
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる																			B	C	D
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける																			B	E	D

4

	歯周病学	冠橋補綴学	有床義歯補綴学	口腔外科学Ⅰ	口腔外科学Ⅱ	歯科麻酔学Ⅱ	歯科矯正学	小児歯科学	医系科目Ⅱ	医系科目Ⅲ	プロフェッショナリズムⅡ	チーム医療学	障がい児（者）歯科学	歯科東洋医学	高齢者歯科学・在宅歯科医療学	口腔インプラント治療学	摂食嚥下障害リハビリテーション学	国際医療人育成学Ⅲ	歯学研究Ⅳ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション																			
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる											C	C							
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる											C	C							
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる											C	C							
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる											C	C							
2. 歯科医学および関連領域の知識																			
1）人体の正常な構造と機能を理解できる													D						
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる							D	D					D		D		D		
3）人間の心理、行動を理解できる											D	D	D						
4）病因、構造と機能の異常を理解できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D			D	D	D	D	D		
5）診断と治療を理解できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D			D	D	D	D	D		
6）予防と健康増進を理解できる	D						D	D				E	D						
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる												E	D		D				
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる											D							D	
3. 医療の実践																			
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる											E	E							
2）必要な診察および診断ができる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D		E	D	D	D	D	D		
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D		E	D	D	D	D	D		
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D		E	D	D	D	D	D		
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D			D	D	D	D	D		
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D		E	D	D	D		D		
7）医療安全と感染対策に配慮できる	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D		E							
8）病状説明、患者教育に参加できる	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D					D		
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる												D							
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	C			D		D		
4. 地域医療とヘルスプロモーション																			
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる												C							
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる												C							
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C							
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる																			
5. 生涯学習と科学的探究心																			
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる												C						C	D
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる																		C	D
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける												E						E	D

5

	医系科目Ⅳ	総合歯科医療実践学	歯科栄養学	歯科再生医療学	スポーツ歯科学	医療関係法規	医療経済学	最新歯科学	国際医療人育成学Ⅳ	臨床予備実習	臨床実習Ⅰ	歯学研究Ⅴ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション												
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる		D				D				B	A	
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる		D								B	A	
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる		D								B	A	
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる		D								B	A	
2. 歯科医学および関連領域の知識												
1）人体の正常な構造と機能を理解できる					D			E		B	A	
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる				D				E		B	A	
3）人間の心理、行動を理解できる					D			E		B	A	
4）病因、構造と機能の異常を理解できる	D			D				E		B	A	
5）診断と治療を理解できる	D			D				E		B	A	
6）予防と健康増進を理解できる			D		D	D		E		B	A	
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる			D			D	D	E		B	A	
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる								E	D			
3. 医療の実践												
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる		C								C	B	
2）必要な診察および診断ができる	D			D						C	B	
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる	D			D						C	B	
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる	D			D						C	B	
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる	D			D						C	B	
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる	D									C	B	
7）医療安全と感染対策に配慮できる		C								C	B	
8）病状説明、患者教育に参加できる		C	D							C	B	
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる		D					D			C	B	
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる		D								C	B	
4. 地域医療とヘルスプロモーション												
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる											A	
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる											A	
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる						D	D				A	
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる											A	
5. 生涯学習と科学的探究心												
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる								D	C		E	C
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる								D	C			C
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける								D	E		E	C

6

	総合歯科学	臨床実習Ⅱ	歯学研究Ⅵ（選択科目）
1. 歯科医師の職責とコミュニケーション			
1）歯科医師としての職責を理解し、倫理観、責任感を持って行動できる		A	
2）他者を理解、尊重し、誠実に対応できる		A	
3）患者、患者家族と適切な人間関係を構築し、適切な医療を行うためのコミュニケーションを行うことができる		A	
4）医療チームの構成員と信頼関係を築き、安全で円滑な医療を行うために必要なコミュニケーションを行うことができる		A	
2. 歯科医学および関連領域の知識			
1）人体の正常な構造と機能を理解できる	B	A	
2）人体の発生、発達、成長、加齢と死を理解できる	B	A	
3）人間の心理、行動を理解できる	B	A	
4）病因、構造と機能の異常を理解できる	B	A	
5）診断と治療を理解できる	B	A	
6）予防と健康増進を理解できる	B	A	
7）保健医療、社会福祉と社会環境を理解できる	B	A	
8）歯科医学の基盤となる自然科学、人文社会学を理解できる			
3. 医療の実践			
1）患者中心の医療を理解し、医療面接を適切に実施できる	D	A	
2）必要な診察および診断ができる	D	A	
3）必要な検査を選択し、結果を解釈できる	D	A	
4）高頻度の疾患に対して一口腔単位の治療計画を立案できる	D	A	
5）高頻度の疾患に対して基本的臨床手技を実施できる	D	A	
6）高齢者、有病者等の配慮が必要な患者に対応できる	D	A	
7）医療安全と感染対策に配慮できる	D	A	
8）病状説明、患者教育に参加できる		A	
9）医療情報の特性を理解し、適切に記録、管理できる	D	A	
10）チーム医療に参加するとともに、その機能の向上に関与できる		A	
4. 地域医療とヘルスプロモーション			
1）離島を含めた地域における医療ニーズを理解し、解決策を立案することができる	D	A	
2）地域医療に参加し、プライマリ・ケアを実践できる		A	
3）離島を含めた地域医療において、各種制度に基づく歯科医師の果たす役割を認識し、行動できる		A	
4）ヘルスプロモーションに関わるハード、ソフトを理解し、各種活動に参加できる		A	
5. 生涯学習と科学的探究心			
1）自らの行動を論理的、批判的に振り返り、生涯に向けた自己研鑽に取り組むことができる		E	C
2）研究の基礎となる科学的理論や方法論を理解できる			C
3）新しい情報を生み出すための意欲、基礎的素養と研究上の倫理観を身につける		E	C